



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年10月31日

上場会社名 共立印刷株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7838 URL <http://www.kyoritsu-printing.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 倉持 孝
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 佐藤 尚哉 (TEL) 03-5248-7800
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日 配当支払開始予定日 平成29年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	22,868	△2.7	913	△13.4	931	1.1	660	19.1
29年3月期第2四半期	23,510	5.0	1,055	△1.3	921	△3.3	554	△5.6

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 852百万円(61.7%) 29年3月期第2四半期 527百万円(△0.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	13.58	13.49
29年3月期第2四半期	11.40	11.35

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	47,937	17,059	35.4
29年3月期	48,642	16,502	33.8

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 16,980百万円 29年3月期 16,442百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	6.50	—	6.50	13.00
30年3月期	—	6.50			
30年3月期(予想)			—	6.50	13.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,500	4.0	2,400	1.8	2,240	6.8	1,450	4.1	29.82

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	48,635,000株	29年3月期	48,630,000株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	149株	29年3月期	149株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	48,630,565株	29年3月期2Q	48,629,851株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成29年12月15日(金)に機関投資家及びアナリスト向けの第2四半期決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、大規模な金融緩和に加え欧米など世界経済が堅調なことから、企業収益は改善傾向にありますものの、企業の人手不足感や個人消費の伸び悩みなど先行きに不透明な材料も見受けられます。

こうした経済環境のなか当印刷業界におきましては、人口減少や高齢化による社会構造の変化などにより、新聞折込チラシの減少や雑誌市場の低迷とともに、人件費の増加や用紙値上げ圧力によるコスト高も加わり、更に厳しい経営環境にあります。

こうした状況下にあつて、当社は、当第2四半期に個人情報関連媒体を専門で取り扱う新工場を稼働させることで、ダイレクトメールやポスティング媒体の製造に注力しておりますが、既存得意先からの折込チラシや雑誌類などの落ち込みが大きくなっております。連結子会社におきましては、デジタル関連媒体への取り組みや徹底したコスト管理が奏功し、連結業績に寄与しております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は、228億6千8百万円と前年同四半期と比べ6億4千1百万円(2.7%)の減収、営業利益は、9億1千3百万円と前年同四半期と比べ1億4千1百万円(13.4%)の減益、経常利益は、9億3千1百万円と前年同四半期と比べ9百万円(1.1%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、6億6千万円と前年同四半期と比べ1億5百万円(19.1%)の増益となりました。

(売上高)

売上高は、228億6千8百万円と前年同四半期と比べ6億4千1百万円(2.7%)の減収となりました。

商業印刷につきましては、メーカーDMや圧着DMなど様々な形状に対応した自由度の高いダイレクトメールの受注が増加したものの、既存得意先のうち一部の折込チラシや通販カタログの受注量が減少したことなどにより、171億5百万円と前年同四半期と比べ3億4千3百万円(2.0%)の減収となりました。

出版印刷につきましては、フリーマガジンの受注量増加などはありませんものの、雑誌市場の低迷に加えて、既存得意先の情報誌などで発行数量が減少したことなどにより、51億9千6百万円と前年同四半期と比べ3億4百万円(5.5%)の減収となりました。

(営業利益)

営業利益は、9億1千3百万円と前年同四半期と比べ1億4千1百万円(13.4%)の減益となりました。これは、受注数量減少に加えて受注単価下落による売上高の減少などによりです。

(経常利益)

経常利益は、9億3千1百万円と前年同四半期と比べ9百万円(1.1%)の増益となりました。これは、営業利益の減少はありませんものの、株式会社西川印刷の工場増設に係る企業立地促進の補助金が交付されたことなどによりです。

(親会社株主に帰属する四半期純利益)

親会社株主に帰属する四半期純利益は、6億6千万円と前年同四半期と比べ1億5百万円(19.1%)の増益となりました。これは、経常利益の増加に加えて、投資有価証券売却益を計上したことなどによりです。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて0.9%減少し、242億2千8百万円となりました。これは、現金及び預金や電子記録債権が増加したものの、受取手形及び売掛金やたな卸資産が減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2.0%減少し、237億9百万円となりました。これは、ダイレクトメール製造の新たな拠点となる「情報物流出力センター」の竣工に伴い建物及び構築物が増加したものの、リース資産やのれんが償却により減少したことなどによります。

繰延資産は、前連結会計年度末に比べて85.7%減少し、2万円となりました。これは、株式交付費が償却により減少したことによります。

これらの結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.4%減少し、479億3千7百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて6.0%減少し、171億1千3百万円となりました。これは、未払法人税等が増加したものの、支払手形及び買掛金や電子記録債務が減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1.2%減少し、137億6千5百万円となりました。これは、長期借入金が増加したものの、リース債務が減少したことなどによります。

これらの結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて3.9%減少し、308億7千8百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて3.4%増加し、170億5千9百万円となりました。これは、利益剰余金やその他有価証券評価差額金が増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、引き続き受注競争の激化による受注単価の下落が見込まれますが、製造現場の更なる生産性向上に取り組むとともに、新設する個人情報取扱い専門の工場に関連設備を集中させ、市場ニーズへの対応や品質保証の充実を図ることで、受注拡大と利益の確保に努めてまいります。

当連結会計年度(平成30年3月期)の業績見通しにつきましては、売上高505億円、営業利益24億円、経常利益22億4千万円、親会社株主に帰属する当期純利益14億5千万円を見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,557,389	12,978,221
受取手形及び売掛金	9,249,939	8,374,137
電子記録債権	1,087,918	1,306,882
たな卸資産	1,193,662	1,181,140
その他	411,334	441,424
貸倒引当金	△51,672	△53,460
流動資産合計	24,448,571	24,228,345
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,413,115	6,966,773
土地	5,794,845	5,794,845
リース資産(純額)	5,360,401	4,884,726
その他(純額)	2,476,146	1,886,022
有形固定資産合計	20,044,508	19,532,368
無形固定資産		
のれん	1,657,831	1,555,038
その他	107,508	96,940
無形固定資産合計	1,765,340	1,651,979
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	9,805	14,504
その他	2,411,347	2,546,291
貸倒引当金	△37,380	△35,619
投資その他の資産合計	2,383,772	2,525,176
固定資産合計	24,193,621	23,709,524
繰延資産	157	22
資産合計	48,642,350	47,937,891

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,528,304	4,727,577
電子記録債務	5,009,199	4,357,723
短期借入金	600,000	600,000
1年内償還予定の社債	32,000	15,000
1年内返済予定の長期借入金	4,090,125	4,172,161
リース債務	1,014,171	1,021,325
未払法人税等	274,059	435,441
賞与引当金	384,268	381,740
その他	1,277,732	1,402,259
流動負債合計	18,209,860	17,113,228
固定負債		
長期借入金	7,804,657	8,116,737
リース債務	5,001,907	4,496,740
退職給付に係る負債	980,817	1,012,683
資産除去債務	32,138	32,431
その他	110,331	106,572
固定負債合計	13,929,851	13,765,163
負債合計	32,139,711	30,878,392
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,335,810	3,336,697
資本剰余金	3,329,940	3,330,827
利益剰余金	9,319,861	9,664,326
自己株式	△27	△27
株主資本合計	15,985,583	16,331,823
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	648,648	826,227
退職給付に係る調整累計額	△191,806	△177,435
その他の包括利益累計額合計	456,842	648,791
新株予約権	60,212	78,884
純資産合計	16,502,639	17,059,499
負債純資産合計	48,642,350	47,937,891

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	23,510,213	22,868,544
売上原価	20,185,999	19,706,345
売上総利益	3,324,214	3,162,198
販売費及び一般管理費	2,268,404	2,248,333
営業利益	1,055,809	913,865
営業外収益		
受取配当金	17,449	16,889
産業立地交付金	-	144,682
その他	4,346	4,121
営業外収益合計	21,795	165,692
営業外費用		
支払利息	152,936	145,508
その他	2,668	2,192
営業外費用合計	155,605	147,700
経常利益	921,999	931,857
特別利益		
固定資産売却益	-	99
投資有価証券売却益	-	131,385
新株予約権戻入益	642	-
特別利益合計	642	131,485
特別損失		
固定資産除却損	39,265	8,995
その他	4,260	-
特別損失合計	43,526	8,995
税金等調整前四半期純利益	879,115	1,054,346
法人税等	324,536	393,788
四半期純利益	554,578	660,558
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	554,578	660,558

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	554,578	660,558
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△40,614	177,578
退職給付に係る調整額	13,155	14,371
その他の包括利益合計	△27,459	191,949
四半期包括利益	527,119	852,507
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	527,119	852,507
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

○税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。